

“①川の防災情報をリニューアル”

より分かりやすく 利用者視点で!!

「川の防災情報」は、大雨などの際に、雨や川の水位の状況などを、インターネットを通じてリアルタイムに配信し、避難判断等に必要な情報を入手できるウェブサイトです。



【アラート関連情報について】
避難情報や被害情報について、
報が発表されている状態も考慮
とともに、地図上の表示色を薄
被害0の発表など、不要な情
表示しない対応を行う。
また、本省指示があった場合
を削除する機能も実装する。



【リニューアルでの考え方】

◆想定した利用者層が必要な情報を受け取りやすい

◎一般の方（メイン）

平常時：どんな情報が見られるのかがわかりやすい→非常時に使いたいと思う
非常時：特定の地域（市町村単位以下）の危険度（≠河川の状態）を知りたい

○報道関係者（サブ）

全国（地方）の情報を俯瞰的に閲覧したい、報道時にサイト画面を利用したい

△専門家、河川マニア

調べたい項目・観測所などが明確である、より詳細な情報が知りたい

△河川管理者、市町村担当者

「専門家、河川マニア」に近い（市町村向け「川の防災情報」で対応）

◆まず発表情報によって危険度を伝え、そこから詳細へ導く

管理者等から発表される情報（洪水予報、ダム放流通知など）とその危険度を全面に出し、危険度（警戒レベル相当）を明確に伝え、発表文の画面から観測情報等に移動できる。

◆個々にカスタマイズされた情報提供

地点登録機能（3地点まで）を追加、ユーザのブラウザ内に情報が保存される。

◆操作性の向上

- ・地図で知りたい地域を選ぶことで、その地域に関連した情報を自動抽出表示する
- ・閲覧している観測所に関連したハザードマップポータルサイトや水文水質DBへの連携
- ・画面サイズが小さい端末にも対応し、レイアウト調整やコンテンツ拡大機能を実装